

## Contents

当事者と支援者の相互性 Helpers and Victims: A Mutual Relationship	1
平成 22 年度拠点全体シンポジウム Future Trends in the Biology of Language	2
脳科学から宗教を解明する： その展望と批判的検討 Intersection of Brain and Religion Understanding Religiously Elevated Emotions via fMRI and General Theoretical Models of Mind and Emotions	
西洋古典哲学シンポジウム 古代ギリシア・ローマの哲学と レトリック Philosophy and Rhetoric in Ancient Greece and Rome	3
Richard Zach 教授講演会 「イプシロン計算」 Lecture by Professor Richard Zach: "The Epsilon Calculus" The Gachon NRI-Keio GCOE Joint-Symposium ガチョン医科大学神経科学研究所・ 慶應義塾大学人文グローバル COE 共同シンポジウム	4
カントの超越論的観念論についての 集中講義 III Kant's Transcendental Idealism in Focus Part III	5
薬物摂取による快感は社会的要因にも依存 する Drug-induced Pleasure Depends on Social Factors	
活動報告	6
印度における International Darwin Day への ビデオ参加 Video Participation to Darwin Day Symposium Introspection in Humans, Animals, and Machines	7
ヒト、動物、機械における内省	7
事務局日より	8

# Newsletter

2011 June No. 16



Centre for Advanced Research on Logic and Sensibility

## 印度における International Darwin Day へのビデオ参加 Video Participation to Darwin Day Symposium (2月12日)

全く未知の Samuel JK Abraham 博士から突然メールが送られてきた。内容は2月12日(ダーウィンの誕生日)に印度で行われる Darwin Day のシンポジウムにビデオ参加でもいいから参加して欲しいというものだった。これは International Darwin Day Foundation が企画したもので、僕もよくわからないが、米合衆国においても Darwin week という行事などが行われたらしい。特に米国において進化論はなお多くの攻撃にさらされているので、ダーウィンの誕生日に因んで進化論および科学的な考え方の正当性のキャンペーンをするようなものらしい。このシンポジウムでは本来、オンラインでの討論をしなくてはならないのだが、当日は先約があり、ただビデオを送るだけならば参加できるといったところ、それでも構わないということなので GCOE 研究員の一方井さんに手伝ってもらってビデオ収録をした。東館6階のビデオ設備は大変整っており、それらしいビデオを送ることができた。もっとも全く聴衆のいない舞台上で講演するのはかなり奇妙な経験だったが。

内容は性選択と美学に関するもので、すこし前に同じ趣旨の講演を巴里でしているのでも、より進化に力点を入れた講演にした。日本学術会議の雑誌「学術の動向」にも類似の論文「動物の美学—比較認知科学のアプローチ—」を載せているので興味のある方は参照されたい。

論理と感性の研究において進化的な研究は随分迂遠な研究だと思われるかもしれないが、感性はもとよりわれわれの論理もまた

系統発生的随伴性(選択圧)によって形成された部分があることは否定できない。しかし、一方において形式論理はわれわれの日常推論における生態学的制約を解放したと考えることもできる。今後、本拠点においてもさまざまな問題の進化的起源が明らかにされることを望むものである。

12th February is birth day of Charles Darwin. There were several events to celebrate the birth day all over the world including USA where evolutionary theory has been still attacked. One of such celebrating events was Darwin Day Symposium in India. Dr. Abraham asked me to contribute to the symposium. Unfortunately, I was busy on that day and decided to send a vide lecture to India. I talked on sexual selection and aesthetic. On January I gave a similar lecture in Paris, so this time emphasized Darwinian approach to aesthetics.

Study of phylogenetic contingency or evolutionary origin is crucial to understand human logic and sensibility. I hope our GCOE clarify the evolutionary origin of many aspects of human logic and sensibility.

